

事業組合名 グリッドスカイウェイ有限責任事業組合
設立日 2020年3月19日
〒105-6404
所在地 東京都港区虎ノ門1丁目17-1
虎ノ門ヒルズビジネスタワー 4階
お問い合わせ先 support@gridskyway.com

Grid Sky Way

沿革

2020.3 グリッドスカイウェイ設立
・東京電力パワーグリッド・NTTデータ
日立製作所が共同でLLPを設立

2020.6
・中国電力ネットワークが参画

2023.9
・新たに9社が参画

2025.1
・サービス提供を開始

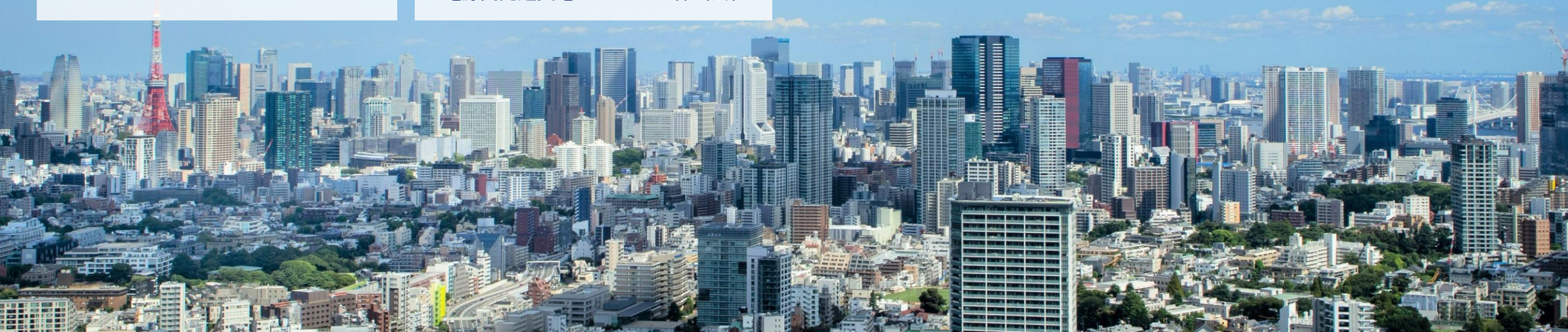
2025.10
・新たに2社が参画

出資組合員

東京電力パワーグリッド株式会社
株式会社NTTデータ
株式会社日立製作所
中国電力ネットワーク株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
アジア航測株式会社
北海道電力ネットワーク株式会社
中部電力パワーグリッド株式会社
北陸電力送配電株式会社
関西電力送配電株式会社
四国電力送配電株式会社
九州電力送配電株式会社
沖縄電力株式会社
東北電力ネットワーク株式会社
電源開発送変電ネットワーク株式会社

空のデジタルイノベーションにより、
ドローンが飛び交う世界がやってきます。

グリッドスカイウェイは安心安全なドローン活用を目指し、
電力設備の上空にドローンの航路を提供します。



The Way to the Future

安心・安全なドローン活用を目指し、全国共通の航路プラットフォームを構築します。

安全な目視外飛行を目指して

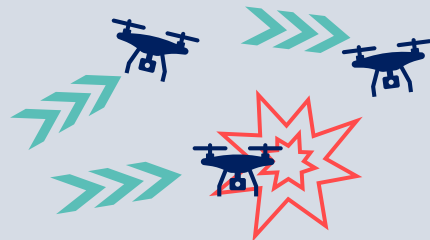
2022年12月、ドローンの有人地帯での目視外飛行が解禁され、ドローンを活用したサービスの大きな市場成長が期待されています。

ドローン活用における課題点



目視内・目視外飛行

災害時の物資運搬や設備点検、物流など、最大限にドローンを活用するためには、航空法を遵守した、目視外での長距離飛行と自動操縦が求められます。



衝突リスク

機体の安全な飛行の確保には、空中衝突リスクのない安全な航路を構築し、航路からの逸脱がないように常時監視する必要があります。

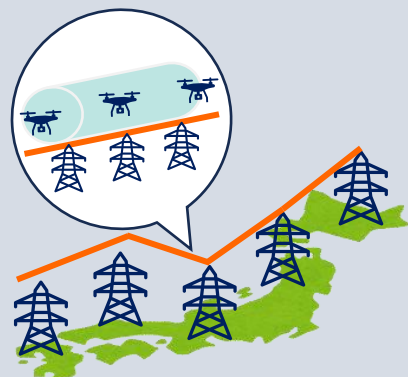
グリッドスカイウェイは、安心・安全なドローン活用をめざし、より多くの事業者へ空のインフラを提供します！

目視外飛行に必要な運航管理・自動操縦システムサービスを提供します。



事前登録した航路で自動飛行が可能です。運航中は、目視外の長距離飛行に対する、安全を確保します。

有人航空機との距離が保たれ衝突リスクが低い電力設備の上空に航路を整備します。



電力設備を最大限活用し、全国に航路プラットフォームを構築します。

空を拓き、空を見守り、空を身近に！

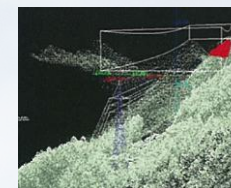
私たちは、ドローンによる社会実装の実現。電力設備点検の高度化や、レジリエンス強化に向け、「航路プラットフォーム」を構築してきました。

POINT
01



安全な空の道

レーザ測量で取得した点群データを用いて、周辺環境を踏まえた精度の高い安全な航路を拓きます。



点群データによる航路構築

POINT
02



安心な飛行環境

空中衝突リスクと、航路からの逸脱を常時監視し、長距離飛行を実現します。



航路からの逸脱監視

POINT
03



簡単な自動飛行

①機体選択②飛行区間設定③飛行開始等、分かりやすい飛行操作で、航空法を遵守した安全な自動飛行を実現します



自動操縦システム

空のデジタルイノベーション

物流・人流クライシスや、インフラ設備老朽化。激甚化する自然災害に対して、様々な分野でドローンが社会実装され、大きく寄与する時代がやってきます。航路プラットフォームを活用して、皆様と共に空のデジタルイノベーションを目指します。



インフラ
点検

作業員の移動を減らし
効率的な点検ができます。



測量

時間とコストを抑えつつ
広範囲の測量ができます。



物流

航路共用により運航
費用が低減できます。

提供サービス

運航管理・自動操縦システム

航路構築・保険

インフラ設備の巡視点検に資するドローンの自動飛行システムを提供しています。